

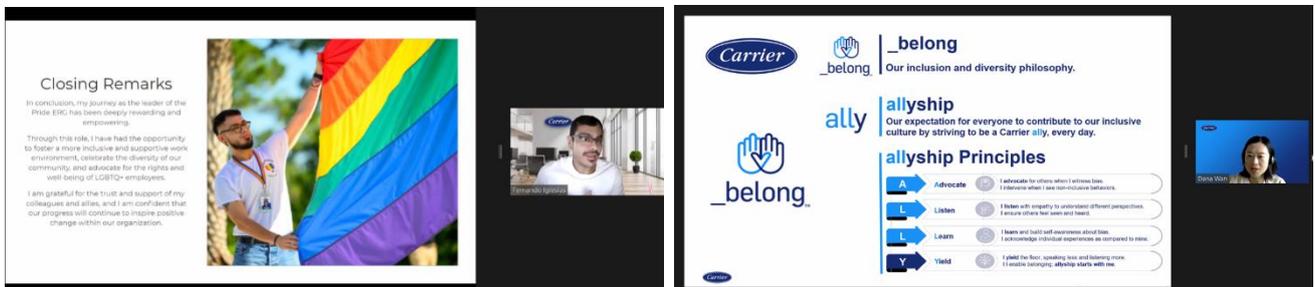
インクルーシブな未来へ：アライシップと性的マイノリティセミナー

日本キャリアでは、全ての従業員が自分らしく働ける環境を大切にしています。その一環として、2024年7月に「アライシップと性的マイノリティに関するセミナー」をオンラインで開催しました。

このセミナーでは、LGBTQ+当事者であり Carrier の性的マイノリティ従業員リソースグループ“PRIDE”グローバルの会長と、インクルージョン&ダイバーシティの社内専門家が講師を務め、グローバルでの“PRIDE”の取り組みや、アライシップ（不平等や非包摂的な行動に対し積極的にアクションする精神）について語りました。

Q&A セッションでは、「同僚が自分にカミングアウトをした場合、どう反応すれば良いか？」という質問があり、“PRIDE”会長は「信頼してカミングアウトしてくれたことに感謝しつつ、今までと変わらぬ態度で接してみては？」と回答。この言葉が多くのセミナー受講者の心に響きました。

日本キャリアは、個々の違いを尊重し、多様性を受け入れることで、全ての従業員が帰属意識を持ち、公平であると感じる企業風土を目指しています。性的マイノリティに関する啓蒙活動を通じて、よりインクルーシブな職場づくりを推進し、全ての従業員が安心して働ける環境を作ってまいります。



Carrier では、自らが働く職場がインクルーシブであり自分のあるべき場所(_belong)だと、すべての従業員が感じられる職場作りを目標に掲げています